

富士宮市地域見守りあんしん事業について

1 目的

市内に事業所を設ける企業様にご協力いただき、業務中に高齢者等の居住する住宅や地域住民に関して異変に気付いたとき、その内容を警察、地域包括支援センター等に連絡していただくことにより、市民を見守る目を増やす（課題発見機能を高める）ことを目的とします。

2 見守りしていただきたい内容

郵便受けに、新聞や郵便物が3日間たまっている。

もしも部屋の中で倒れてしまっている場合、3日以上過ぎると生命の危険が高まります。独り暮らしの高齢者等で3日間郵便物がたまっているが、反応がない、家の中が見えない、本人や親族に連絡がつかないときは、以下にご連絡ください。（緊急時は警察へ通報してください）

「富士宮市地域包括支援センター」（TEL:0544-22-1591）

その他

- ・家のまわりや中が、ごみでかなり汚れている。
- ・顔や身体にあざやコブができています。
- ・いつも同じ服装で、着衣が乱れている。
- ・集金するとき、お金の支払い方に戸惑う
- ・最近姿を見ない。
- ・天気が悪くても、長い時間外に立ち止まっている など

3 見守りの流れ

- ①業務員が気になる方、気になるお宅を発見した場合、まずは事業主様に報告
- ②事業主様から地域包括支援センター等に連絡（緊急時は警察へ通報）
- ③地域包括支援センター等の職員が気になる方のお宅を訪問
- ④結果を事業主様に報告



4 連絡事例

連絡者	状況	対応
新聞店	高齢者の方と犬と一緒に住んでいるはずだが、新聞が5日分たまり、犬の声もしない。	民生委員が大屋さんに連絡したところ、脳梗塞で倒れ、娘の所に身を寄せているとのことだった。犬も別のところに預かってもらっているとのこと。民生委員さん経由で娘に連絡を取り新聞店にも連絡してもらった。
配食サービス会社	利用者宅を訪問したところ、庭先で倒れており救急車を要請した。見守りサービスの登録者であり、緊急連絡先にも連絡をとった。見守りサービスの取り決めの中で、緊急事態が発生した場合、行政に通報することになっていたので通報した。	本人は要支援1の認定を受け、病院受診後、ショートステイを調整した。
電力会社	電気の使用量から人が住んでいる家ではないと判断し電気を止めようと訪問したところ、家の中から何かが落ちる音がしたため、窓から覗いた。すると男性が倒れていた。受け答えはできたため、救急車は呼ばず福祉総合相談課へ連絡を入れた。	訪問すると全裸で男性が台所に倒れており、立つことができない。救急車で三浦医院へ搬送されたが、医師の判断で富士宮市立病院へ転送。検査の結果、悪性高血圧症、脳出血と診断され入院となった。娘の携帯電話番号がわかったため、連絡を取り病院へきてもらうことができた。
新聞店	新聞販売センターの女性業務員が配達先の一軒家で新聞が溜まった状態の異変を察知し、脱水症状の男性を発見	近所の住民と共に速やかに救急搬送し、一命を取り留めた。（yahooのトップニュースに掲載）

5 経緯経過

(1) 富士根南地区社協の発案

福祉協力員による地域見守り活動が活発に行われている富士根南地区社協において、一人暮らし高齢者が死後1週間という状態で、自宅で発見されるというケースが続けて2件起こりました。この時、自宅の新聞受けには1週間分の新聞が溜まっていたことから、富士根南地区社協役員の発案により、新聞店に見守り協力を求め、市と新聞店の間に「富士宮市地域見守りあんしん事業協力に関する協定」を締結することとなりました。

(2) 協力団体

番号	所属名	締結日	番号	所属名	締結日
1	株式会社鈴木新聞店	H23.7	11	ワタミ株式会社	H27.2
	株式会社ツタウエル		12	富士伊豆農業協同組合 富士宮地区本部	H27.9
	株式会社中野 中野新聞舗		13	(株)セブン-イレブン・ジャパン三島地区事務所	H27.9
	中日新聞富士宮専売店		14	藍澤証券株式会社富士宮支店	H27.9
2	おうちコープ富士センター	登録団体	15	静岡ガス株式会社富士支社	H28.4
3	中央静岡ヤクルト販売(株)富士宮センター	登録団体	16	第一生命保険(株)沼津支社富士宮営業オフィス	H28.4
	中央静岡ヤクルト販売(株)小泉センター		17	株式会社ヨシケイ東部富士宮営業所	H28.9
4	(公社)富士宮市シルバー人材センター	登録団体	18	朝日生命保険(相)朝日生命富士宮営業所	H28.9
5	静岡県LPガス協会富士宮地区会	登録団体	19	富士急静岡バス株式会社	H29.2
6	富士宮清掃有限会社	H24.12	20	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社	H29.2
	有限会社芝川清掃		21	生活協同組合パルシステム静岡	H29.10
7	富士宮信用金庫	H26.3	22	株式会社 スーパーよどばし	H30.10
8	株式会社静岡銀行 富士宮支店	登録団体	23	有限会社ガスショップスズキ	R1.12
	株式会社静岡銀行 富士宮北支店		24	特定非営利活動法人びくにつく	R2.4
	株式会社静岡銀行 富士宮東支店		25	ヤマト運輸株式会社	R3.4
	株式会社静岡銀行 イオン富士宮店出張所		26	アルフレッサ株式会社	R4.1
9	東京電力パワーグリッド(株)富士支社	H26.11	27	マニユライフ生命保険株式会社	R4.1
10	岳南自動車株式会社	H27.2	28	株式会社富士宮自動車学校	R5.2
	富士宮交通株式会社		29	アルファクラブ静岡株式会社	R5.4
	第一交通有限会社		30	宅配クック123富士店	R6.1
	ホンダタクシー株式会社		31	株式会社富士平安閣互助会	R6.1
	株式会社須走タクシー				
	ミヤマタクシー株式会社				

(その他)令和3年3月19日、日本郵便株式会社と包括連携に関する協定を締結。
(高齢者、障がい者、子どもその他の住民等の見守りを連携内容に含む。)

※現在では協定締結団体、登録団体合わせて31団体に協力していただいております。

6 協定にあたって

この事業を実施するにあたり、協力企業様には「認知症サポーター養成講座」と「地域見守りあんしん事業」の説明を管理者様だけでなく、業務員の方にもさせていただいております。この目的は、事業への参加が協定書の取り交わしで終わるのではなく、業務員の方にも事業の趣旨を理解していただき、主体的に見守り活動へ参加してもらいたいためです。

認知症サポーター講座については、認知症の方が年々増加する中、地域の事業所の方にも認知症に対する正しい知識と理解を深めていただき、認知症の早期発見、徘徊対応等にご協力いただきたいため実施させていただきます。

平成27年度からは、本事業の協力企業様の研修の場として「地域見守り安心事業連携会議」を実施しております。企業の代表者様には、こちらの会議への出席もお願いしております。

7 認知症サポーター養成講座について

キャラバンメイトというサポーター養成講座の講師役を務める方が中心となり、地域や職域・学校などで認知症の基礎知識について、またサポーターとして何ができるかなどについて学びます。時間は1時間30分程度です。

講座内容の例

ア 認知症サポーターキャラバンとは 15分 イ 認知症とはどういうものか（症状等） 30分
ウ 認知症の方への接し方等 30分 エ 認知症サポーターにできること 15分

※認知症サポーターとは・・・認知症を正しく理解してもらい、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらう方

8 見守りグッズについて

のぼり	ステッカー
<p>45cm</p> <p>目くばり 気くばり 心くばり</p> <p>さりげなく見守るまち 富士宮！</p> <p>見守り協力団体</p> <p>富士宮市見守りあんしん事業</p> 	<p>10cm</p> <p>目くばり 気くばり 心くばり</p> <p>さりげなく見守るまち 富士宮！！</p> <p>見守り 協力団体</p> <p>富士宮市見守りあんしん事業</p> 
150 cm	10cm